

大会発言 申1号提出する！！ ＝ 職場問題の改善を図ろう！ ＝

本部は、7月20日「第25回定期大会代議員発言の基づく改善要求」を申1号で会社へ提出しました。

＝主な要求内容について＝

1. 秋ダイヤ改正の教育や線見で年 休が取れない状況が続いている。計画的な線見等の実施と線見回数等を増や されたい。
2. 筑豊本線・篠栗線のワンマンモニター設備の改善。
3. 嘱託再雇用社員の特休消化をどのように考えているのか、会社の考えを明らかにされたい。
4. JR電話廃止に伴い、スマートデバイスが不具合な場合の取扱いを示されたい。
5. スマートデバイスに緊急電話が使えるアプリを使用されたい。
6. これからの台風シーズンを迎え、倒木・倒竹対策を実施されたい。
7. 田川後藤寺駅にインターホン設備を設置されたい。
8. 沿線放送について、放送基準を明らかにされたい。
9. 秋ダイヤ改正で6両ワンマン設備に車側カメラのみの対応とした会社の根拠を明らかにされたい。
10. 熱中症対策、自己の体調管理のみ問題視しているが、会社の対応を明らかにされたい。
11. 大分乗務センターでのワンマン教育を車両に対する教育を実施されたい。

今職場では、「年休が一番でも取れない」「コロナ感染で公休呼び出しが頻繁」「熱中症も自己の問題」「秋ダイヤ改正に対する不満や不安」が渦巻いています。

職場問題の改善を図ろう！